

国語科学習指導案

令和元年12月6日(金)第5校時(13:40～14:30) 3年3組 指導者

I 単元名 「新聞の社説を比較して読もう」

II 学習指導要領上の位置付け

- (1) 具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めること。
【知識及び技能 (2) 情報の扱いに関する事項ア】
- (2) 文章の構成や論理の展開、表現の仕方について評価すること。
【思考力、判断力、表現力等 C 読むことウ】
- (3) 書き手の意図にによって物事の論じ方に違いがあることに気付き、自分の考えを伝える場で生かそうとすること。
【学びに向かう力、人間性等】

III 目 標

- 新聞の社説を比較して読む活動を通して、次の指導事項が身に付けられるようにする。
- (1) 具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めることができる。
【知識及び技能 (2) 情報の扱いに関する事項ア】
- (2) 文章の構成や論理の展開、表現の仕方について評価することができる。
【思考力、判断力、表現力等 C 読むことウ】
- (3) 書き手の意図にによって物事の論じ方に違いがあることに気付き、自分の考えを伝える場で生かそうとしている。
【学びに向かう力、人間性等】

IV 指導計画 ※別紙参照

V 本時の展開（1／4）

- ねらい 学習の見通しをもたせることで、社説を比較することへの関心を高め、学習課題解決への意欲をもたせる。
- 展開

学習活動（分） ○：留意点 点線囲：評価 ☆：振り返りの子供の意識

1 学習課題を設定する。（10分）

- 生徒の列ごとに異なる記事を読ませる。
- タブレットのアンケート機能を用いて読み取った内容を集計した際に、列ごとの意見に差を出させることで、1つの記事だけを読んでいると、読み取った内容に偏りが出てしまうことに気づかせる。
- 複数の社説（論説文）を読む必要性を実感させることで、単元への意欲をもたせる。

学習課題 複数の論説文を比較して評価し、筆者の主張に対する自分なりの判断をしよう。

- 文章を比較をする際には観点が必要なことを、既習事項から想起させる。

2 めあてをつかむ。（20分）

めあて 複数の論説文を比較して読むために必要なことを話し合い、学習の見通しをもとう。

- めあてを設定した際に、各自で複数の社説を読み比べる際の観点について考えさせることで、比較するための視点をイメージできるようにする。
- 二つのモデル文を見比べ、どのような観点を比較して評価していけば良いかをペアで考えさせる。

3 単元全体の学習の見通しをもつ。（10分）

- ペアで考えた観点を全体で確認しながら整理し、これからどのような流れで学習を進めていくのかを捉えさせる。
- 学習課題の解決に向けて、並べて読むだけでは不十分であることに気づかせ、どうすれば良いかを問いかけることで、次時への課題意識をもたせる。

学習課題を把握し、学習への意欲をもっている。＜振り返りシート・発言（3）＞

4 本時のまとめ・振り返りをする。（10分）

- 学習課題を確認することを通して、課題解決に対する見通しを自分の言葉で表現させる。
- ☆どのようなことが書かれているかきちんと整理して読んでいかないと、内容を捉えにくいな。
- ☆一つだけの論説では、考えが偏ってしまう。いくつかの論説を比べて、様々な考えに触れて自己判断していかないといけないな。

目標	新聞の社説を比較して読む活動を通して、次の指導事項が身に付けられるようにする。 (1) 具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めることができる。 【知識及び技能 (2) 情報の扱いに関する事項ア】 (2) 文章の構成や論理の展開、表現の仕方について評価することができる。 【思考力、判断力、表現力等 C読むことウ】 (3) 書き手の意図によって物事の論じ方に違いがあることに気付き、自分の考えを伝える場で生かそうとしている。 【学びに向かう力、人間性等】		
評価規準	(1) 目的や意図に応じて、文章の展開や表現に違いがあることを理解している。 【言語についての知識・理解・技能】 (2) 文章を読み比べるなどして、構成や展開、表現の仕方について評価することができる。 【読む能力】 (3) 文章を評価しながら読むことで、自己の向上に生かそうとしている。 【国語への関心・意欲・態度】		
過程	時間	☆振り返り (意識)	◇評価項目 <方法 (観点)>
つかむ	1 ○学習の見通しをもたせることで、社説を比較することへの関心を高め、課題解決への意欲が高まるようにする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 複数の論説文を比較して評価し、筆者の主張に対する自分なりの判断をしよう。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 複数の論説文を比較して読むために必要なことを話し合い、学習の見通しをもとう。 </div>	☆一つの見方だけだと正しい判断ができなくなってしまうので、複数の文章を比較して読んだ方が良さそうだな。 ☆いろいろな社説を観点に沿って比較して、それぞれのような点を工夫して書いてあるかを考えればいいのだな。	◇学習課題を把握し、学習への意欲をもっている。 <振り返りシート・発言 (3)>
追究する	1 ○二つの社説を比較し評価する活動を通して、二つの記事の関連性を捉え、論の展開の仕方について考えられるようにする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 二つの社説を比較して評価し、論の展開の仕方を捉えよう。 </div> 1 ○記事の内容と自分の経験を結びつけて自分の考えをまとめ、交流する活動を通して、自分なりの考えを広げられるようにする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 評価した記事を基に自分の考えをまとめよう。 </div>	☆観点別に評価してみると、似たような内容の中での「違い」がよくわかるな。なんとなく見比べるのではなく、観点をもって比較することが、適切な評価につながるな。 ☆互いの考えを読み合うことは、自分では気付かない視点や考え方を知ることができ、自分の考えを見直すのに有効だな。 ☆同じ出来事に対して、いろいろな考え方があるのだな。社説を比較することも大切だが、誰かと意見を交わすことも大切だな。	◇観点ごとに二つの社説を比較し、評価できている。 <ワークシート (1) (2)> ◇評価したことを基に、自分の考えがまとめられている。 <ワークシート (2)>
まとめる	1 ○単元全体を振り返る活動を通して、今後、情報を得る際に気をつけることが理解できるようにする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 単元全体を振り返って、論説文を読むときに気を付けることをまとめよう。 </div>	☆論説文を読むときは、複数の文章を比較して読み、それぞれの共通点や相違点を読み取って、自分の考えに生かすことが大切だな。	◇論説文を比較する際の観点や評価して自分の考えに生かす大切さについて学んだことを、今後の活動に生かそうとしている。 <振り返りシート・発言 (3)>